

令和3年度安城市のお金の使い道

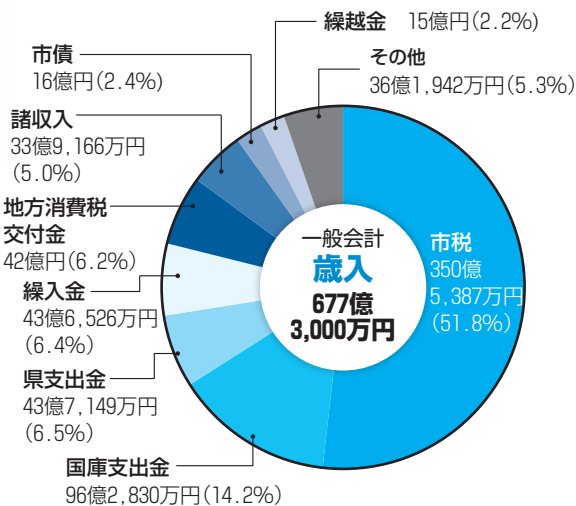
令和3年度当初予算は、市民の皆さんに生活の安心感と未来への希望を持っていただけるよう、新型コロナウイルス感染症対策や公民連携、未来投資に係る予算を積極的に計上しました。目指す都市像「幸せつながらる健幸都市 安城」を推進するため、SDGsの視点も踏まえながら編成を行いました。

一般会計 市の運営の中心となる会計

一般会計の当初予算額は、前年度を43億7000万円下回る677億3000万円となりました。

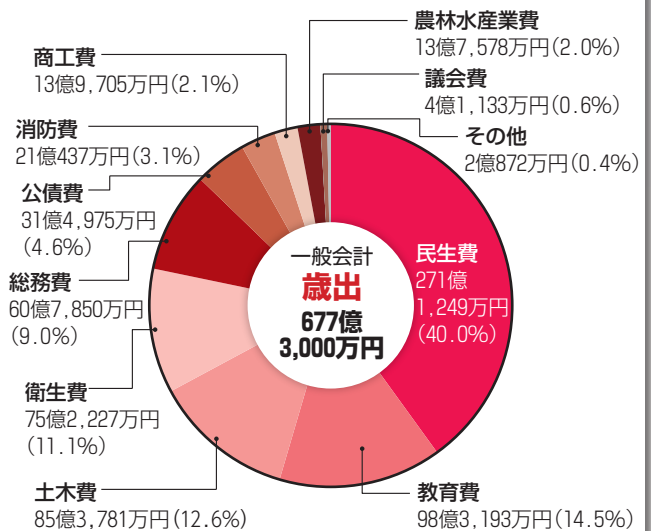
歳入

コロナ禍の影響による市内企業の業績悪化や、それに伴う個人所得の減少等を見込み、市民税のうち個人市民税は前年度比18億円減の121億円、法人市民税は地方法人課税の見直しの影響等も踏まえ、前年度比13億円余減の7億円余としています。また、税収の落ち込みを補填するため、財政調整基金からの繰入金を過去最大となる30億円としています。



歳出

前年度に比べ、安城市子ども未来事業団への運営委託料や総合福祉センターの改修費等により民生費が大きく増加しているものの、名鉄新安城駅の改修や北部学校給食共同調理場の移転建設等の大型事業が終了したため、土木費と教育費が大幅に減少しています。また、新型コロナウイルスワクチン接種事業に要する経費により衛生費が大幅に増加しています。



特別会計

保険料や使用料等、事業内で独自の収入があるものに係る会計

後期高齢者医療の予算額が被保険者数の増加に伴い増額している一方、安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業は事業進捗が終盤を迎えていることにより大きく減額しています。特別会計全体では前年度比1.0%の減となっています。

会計名	予算額	前年度比
国民健康保険事業	137億9,700万円	-0.2%
土地取得	100万円	-33.3%
有料駐車場事業	2億3,200万円	-4.5%
安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業	12億6,000万円	-22.4%
介護保険事業	110億800万円	0.0%
後期高齢者医療	24億4,300万円	+5.3%
計	287億4,100万円	-1.0%

企業会計

公共の利益を目的に経営する企業に係る会計

水道事業は県水受水費や老朽管の布設替えに係る工事費等を計上しており、前年度比3.4%減の50億円余としています。下水道事業は県への下水道維持管理費負担金や管路整備工事費を計上しており、前年度比4.8%減の60億円余としています。企業会計全体では前年度比4.2%の減となっています。

会計名	予算額	前年度比
水道事業	50億7,400万円	-3.4%
下水道事業	60億5,700万円	-4.8%
計	111億3,100万円	-4.2%

令和3年度の主な事業

第8次総合計画「幸せつながる健幸都市 安城」の5つの分野と行財政運営に分けて、主な事業を紹介します。

健康

新型コロナウイルスワクチン接種事業

【10億3149万円】

新型コロナウイルスワクチン接種を、高齢者から順次実施します。ワクチンの確保状況や医療機関との調整によって、個別接種と集団接種を組み合わせ実施します。



その他の主な事業 ●健康づくり環境整備事業【853万円】

国際・全国大会推進活動事業 【3432万円】

国際・全国レベルのスポーツ大会や合宿を誘致することで、市民が身近でトップレベルの試合を見る機会を創出します。「みるスポーツ」を推進するとともに、スポーツを通じて本市の魅力を発信します。



全国大学選抜女子ソフトボール選手権大会の様子

環境

防犯カメラ設置推進事業

【2766万円】

市民生活の安全安心を確保するために、駅や通学路の周辺等に防犯カメラを100台設置します。市内の防犯体制を強化するとともに、市民の防犯意識の向上を図り、犯罪抑止に努めます。



その他の主な事業

- 自転車乗車用ヘルメット購入費補助事業【500万円】
- 廃棄物エネルギー活用検討事業【1034万円】

井杭山住宅建設事業

【3億7709万円】

老朽化の著しい井杭山住宅を、鉄筋コンクリート造5階建の住宅へ建て替えます。新住宅は、単身高齢者世帯の増加等、社会情勢の変化を考慮し、本市の市営住宅では初めて1DKの住戸タイプを用意します(令和5年度入居)。



※完成イメージ図

- 生活道路新設改良事業(市道新切天白線)【1750万円】
- 交差点改良事業(市道長根東山ノ田線・北歌口八幡線)【8000万円】

経済

安城プレミアム商品券発行事業

【6億5150万円】

コロナ禍で影響を受けている事業者を支援するため、プレミアム率20%の「安城プレミアム商品券」「安城プレミアム建設券」を発行します。また、子育て世帯を応援するため、18歳以下の子どもに対し一人1万円分の商品券を無償配布します。



その他の主な事業

- ケンサチプロモーション事業【1000万円】
- 食料・農業・交流推進事業【2800万円】
- 地産地消・乾杯条例推進事業【350万円】

がんばる中小企業応援事業

【5887万円】

市内中小事業者が取り組む、人材育成や感染症対策のための新製品開発等に要する費用を補助します。また、従来の展示商談会に代わるWEB展示場の開設やビジネス交流会実施等の費用等を補助し、企業間の連携を支援します。



〈新製品開発例〉シリコン製透明マスク

- 三河安城駅周辺パワーアップ再生プロジェクト推進事業【1000万円】
- 三河安城駅南地区土地区画整理支援事業【4750万円】
- 南明治地区土地有効活用事業【3億8020万円】

きずな

高齢者(要介護・要支援認定者)

一般タクシー助成事業 【757万円】

日常在宅生活において、外出目的に適した移動手段が乏しい要介護・要支援認定高齢者を対象に、500円のタクシー利用助成券を、年間最大36枚交付します。通院・買い物・地域活動等の多様な外出ニーズに対応するとともに、要介護状態の改善や介護予防へとつなげ、在宅生活の充実を図ります。

その他の主な事業

- 手作りハザードマップ作成支援事業【320万円】
- 多世代住宅支援事業【3000万円】
- 愛知県消防操法大会運営事業【870万円】
- 地区防災計画策定支援事業【300万円】

総合福祉センター改修事業

【3億7927万円】

老朽化した建物の改修と、空調や照明設備等の更新を行います。併せて、総合福祉センター内に高齢者生きがいセンターを移設し、施設の有効利用を図るとともに、利用者の施設間交流による就労や生きがいづくりを促進します。



- 防災ラジオ配布事業【836万円】
- 読書活動推進事業(第3回安城市新美南吉絵本大賞)【158万円】
- 国史跡本證寺境内保存活用整備事業【615万円】

こども

小中学校GIGAスクール運用事業 【3億6556万円】

児童生徒に1人1台タブレット端末を貸与することにより、誰ひとり取り残すことのない学びを実現するとともに、教育環境のICT化を推進します。タブレットはデジタル教材の利用、タブレットを通じた宿題等の配布、家庭と学校をつなぐ連絡ツールとして活用します。

大学生緊急奨学支援金支給事業 【1億500万円】

コロナ禍で家計収入が激減する等、高等教育の修学機会が失われる恐れのある世帯に経済的な支援を行います。大学院、大学、短期大学、専門学校等に在学する本人を対象に、15万円を支給します。

その他の主な事業

- 小中学校屋内運動場等建具改修事業【4億4100万円】
- 民間保育所等支援事業【37億2594万円】
- 母子手帳アプリ事業【132万円】

使用済み紙オムツ回収・処分事業

【848万円】

公立保育園・事業団保育園において使用済み紙オムツを園で回収・処分することにより、保護者と保育士の負担を軽減します。民間園においても対応できるよう、補助金を交付します。



- スクールサポートスタッフ活用事業【3843万円】
- 錦町小学校校舎増築・錦町児童クラブ建設事業【3億3985万円】
- 北部学校給食施設整備事業【2億6372万円】

行財政運営

ICT推進事業(自治体DX推進事業)

【6948万円】

マイナンバーカードを用いて、オンラインで各種証明書の交付申請や手数料の支払い等ができる環境を整備します。さらに、スマートフォン等を使い簡単な質問に答えることで、転入等の際に必要な手続き・持ち物を調べることができる「手続き案内サービス」を導入し、市民サービスの向上を目指します。また、市職員のテレワーク環境の整備等、DX(※)の推進に取り組みます。※DX(デジタル・トランスフォーメーション)…デジタル技術を活用して行政サービスを変革すること

その他の主な事業 ●公民連携事業【2150万円】

おくやみ窓口設置事業

【218万円】

死亡届出後に必要となる多岐に渡る市役所での手続きが、できる限りワンストップでできるおくやみ窓口を設置します。各課窓口への移動の手間や、手続漏れを防ぎ、遺族の負担軽減を図ります。

